

2021年

会期 8月7日(土)～9月12日(日)

時間 9:00～16:30 (入館は16:00まで)

場所 平城宮跡資料館
企画展示室

入館無料・駐車場無料

奈良を測る

森蘊の庭園研究と作庭

平城宮跡資料館 令和3年度 夏期企画展



【主催】 独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 / 【共催】 京都産業大学

【後援】 協力) 東大寺、名勝旧大乘院庭園管理協議会、(公財) 日本ナショナルトラスト、円成寺、唐招提寺、東大寺龍蔵院、法華寺
文化庁、国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所 奈良県、奈良市教育委員会、平城宮跡管理センター、
平城京再生プロジェクト、近畿日本鉄道株式会社、奈良交通株式会社



森蘊の世界

森蘊(もり・おさむ、1905-1988)は、奈良文化財研究所の初代建造物研究室長を務めた庭園史家・作庭家です。地形測量にもとづいて、かつての空間を復元的に考察するという手法を構築して、庭園史研究の進展に大きく貢献しました。また、長い年月のうちに遺跡と化した庭園の発掘調査から復元整備までを手掛け、文化財庭園の修復・整備の方法論の礎を築きました。さらに、これらの調査研究から発想した作庭活動をおこない、奈良をはじめ各地にその作例が残されています。

奈良文化財研究所では、森が奈文研に在籍した当時や、退官後に設立した庭園文化研究所での活動の成果となる図面や古写真等の資料の整理を進めてまいりました。この度、これらの資料を初めて公開します。「測る」ことから始まる森蘊の庭園研究と作庭の表裏一体の関係を、精細な図面や美しい計画図の数々を通して、ご覧ください。

〔展示構成(予定)〕

序. 森蘊の業績

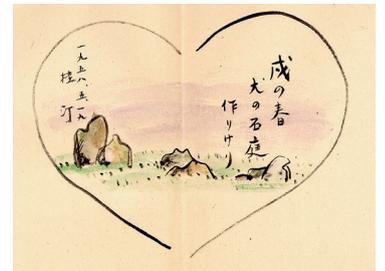
- I. 地形測量
東大寺旧境内
- II. 庭園の調査と整備
旧大乘院庭園/円成寺庭園
- III. 作庭
唐招提寺蔵松院庭園/
東大寺龍蔵院庭園/法華寺仔犬の庭



円成寺庭園 整備工事の様子(1976年)



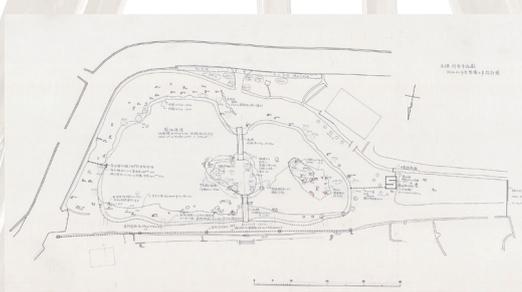
うちわ絵(東大寺龍蔵院庭園、1958年)



うちわ絵(法華寺仔犬の庭、1958年)



大乘院庭園遺跡実測図(1956年)



円成寺庭園昭和51年度整備工事設計図(検討図)



唐招提寺庭園絵図(1961年)



唐招提寺客殿庭園計画図(1956年)



東大寺龍蔵院庭園、施工の様子(1957年)

Youtube
「なぶんけんチャンネル」
にて、研究員の解説を
配信予定!

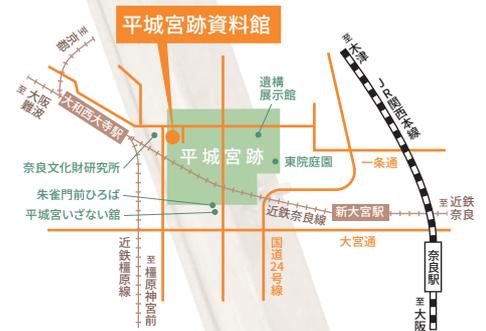


入館無料・駐車場無料

休館日・月曜日
(月曜日が休日の場合は、翌平日)

時間 9:00 ~ 16:30 (入館は16:00まで)

場所 平城宮跡資料館 企画展示室



- 電車で来られる方
近鉄大和西大寺駅北口から東へ徒歩10分
- 車で来られる方
平城宮跡資料館北側駐車場

独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
平城宮跡資料館
https://www.nabunken.go.jp/heijo/museum/
お問い合わせ:TEL 0742-30-6753 (連携推進課)